

検定受験のその先に

商業科・情報ビジネス科では年間を通じて検定試験を受験し、学習の達成度を確認しています。今回、検定受験にて1級を6種目取得し塩山高校を卒業した情報処理科の近藤美咲さんに、その取り組みを通じて感じたことを書いてもらいました。

私にとって検定は、自分自身を成長させてくれ、努力した証にもなりました。

高校入学当時は、新たに学ぶ分野に不安もありましたが、授業はとても分かりやすく、簿記や情報処理など様々な検定を取得するたびに自分の成長を実感し、自信にもつながっていました。また、同じ目標を持った仲間と共に切磋琢磨した時間はとても楽しく、仲間がいたからこそ頑張りました。時には、検定に落ちてしまうこともありましたが、それはもう一度学習し直し、知識をしっかり身に付けるチャンスと捉え勉強に取り組みました。そして2回目の受験で合格できた時は達成感が得られ、今までの努力が報われたと嬉しかったです。勉強や部活動において、努力すればただだけ結果につながると思います。もちろん、すべてが結果につながる訳ではないですが、結果が出ないとしてもそれが自分の経験として残り、成長させてくれるはずです。



特集 縁の下の力持ち！！

Q. どのような仕事をしていますか？

頑張る人を応援する仕事です！

来客・電話対応、進路行事の補助、データ入力や会計業務、郵便物の仕分け・開封、資料の整理整頓、そして主に3年生の進路サポート等の業務を行っています。進路サポートといっても仕事内容は様々ですが、生徒の進路相談役として進路希望先の情報提供や過去問の準備、企業の方との窓口業務等の進路指導にかかる仕事をしています。



Q. この仕事をしていてどんなときにやりがいを感じますか？

生徒が希望の進路先に合格できた時のほっとした表情を見ることです。進路の選択は幅が広く奥深いもので難しい面もありますが、目標に向かって努力した分だけ、未来が開けるものだと思います。日頃から生徒の努力している姿を見てきたからこそ、合格報告に来てくれた時は、「少しでも役に立つことができたかな～」と嬉しさと喜びを感じます。

生徒からの「ありがとう」という、その気持ちだけで日々頑張ることができます。

Q. 塩山高校の生徒に対して一言！

「どうせできない、やっても無理」とあきらめるよりも「やる気！」。やる気の積み重ねが成功につながり、未来が輝くでしょう。

今日から次の5つの心を持って、日々の大切な時間を過ごしてみましょう。

【好奇心】いろいろなことに興味を持つ。どこかで自分の人生を好転させてくれるチャンスをつかむことができる。

【持続性】途中で諦めるのではなくやり遂げる。自分にとって意味あるものだったのかそうでなかったのかがわかるだろう。

【柔軟性】過度なこだわりは持たず、他の人の意見や新しい視点を積極的に受け入れよう。

【楽観性】「きっと大丈夫！」とポジティブな態度で取り組む。難しい挑戦を成功に導くカギとなるだろう。

【冒険心】せっかく興味をもったなら、一步踏み出してみよう。成功の反対語は失敗ではなく「挑戦しないこと」。

勉強は少し苦手でも、そこであきらめ淡々と日々を過ごすのではなく、一日一日を悔いなく歩みましょう。

校訓

「和敬 叡智 創造」



発行：山梨県立塩山高等学校

〒404-0047 山梨県甲州市塩山三日市場 440-1

TEL 0553-33-2542

発行日：令和3年3月



山梨県立塩山高等学校 学校通信「イージータイムズ」

Vol.16

2021 March

EZtimes

ここが未来の起点



関東・全国大会出場



関東大会出場

卓球部